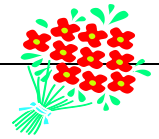
開腹結腸切除術を受ける方へ

患者氏名　@PATIENTNAME　様

病状説明：あなたの病名は（結腸癌・結腸腫瘍・結腸憩室炎）です。腹痛、血便などの症状があります。
症状が進行すると切除不能となり、出血・疼痛・腸閉塞等の原因になる可能性があります。
開腹して結腸を切除します。入院期間は約2週間です。

退院基準：炎症がない
食事を50％以上摂取できる
痛みをコントロールできる

	外来	入院～（　　／　　）	手術前日（　　／　　）	手術当日（前）（　　／　　）手術当日（後）		術後1日目（　／　）
検査・治療・処置	●血液検査 ●胸部・腹部レントゲン撮影 ●心電図検査 ●心エコー検査 ●肺機能検査 ●尿検査 上記の検査を行います	●動脈からの採血 （血液中の酸素濃度を調べます） ●ﾘｽﾄﾊﾞﾝﾄﾞをつけます			●体温・脈拍・血圧を手術直後、30分後、1時間後、2時間後、6時間後、12時間後に測ります ●酸素・心電図モニター・血液中の酸素濃度を測る機器を指につけます ●血液循環を良くする為足にフットポンプを着けます	●体温・脈拍・血圧を1日4回測ります ●酸素・心電図モニターを外します ●ガーゼ交換をします ●血液検査をします ●レントゲン撮影をします ●フットポンプを外します
薬剤		●普段内服している薬がありましたらお知らせ下さい ●21時に下剤を2錠飲んで下さい 			●手術中に点滴を始めます ●痛みがある時は痛み止め、熱がある時は解熱剤を使うことがあります ●吐き気があれば看護師にお知らせ下さい	
安静度	●普通通りの生活ができます	●病棟内歩行できます		●手術着に更衣し歩いて、手術室に入室します	●ベッド上安静になります ※寝返りはできます	●歩行の許可がでます
リハビリテーション		●仰向きで深呼吸の練習をしてください			●目が覚めたら深呼吸して下さい	●看護師・理学療法士によるリハビリテーションを行います ●ベッド上で起き上がる、座る、立つ、ベッド周辺を歩く等、少しづつ進めていきます 最初は、看護師が付き添います
排泄		●制限はありません			●手術中に尿の管が入ります	
清潔		●制限はありません	●手術する部位の除毛とお臍の掃除をします その後シャワー・シャンプー・爪切り・男性はひげそりをして下さい	●朝、洗面・歯磨きをして下さい 男性はひげをそって下さい ●油分の多いクリームをつけたり、マニキュアや化粧は止めてください ●時計、指輪等のアクセサリー入れ歯、かつら等外せるものは外してください		●回復室で体を拭き、パジャマに着替えます （看護師が行います）
食事栄養管理			●食事は夕食まで食べられます ●夕食後から翌朝（　　時）までの間にお渡ししたドリンク1本を飲んで頂きます ●食事・牛乳・ジュースは夜0時まで制限はありません	●食事を摂ることはできません ●水分は、お茶・水のみ （　　時）まで摂ることができます それ以降は摂ることができません		
説明指導教育	＜手術の必要物品＞ ☐ タオル１枚 ☐ ゆるめの下着１枚 ☐ 腹帯２枚（必要時） ☐ 割れないコップ ☐ 入れ歯入れ（必要時） ☐ 前開きのパジャマ１組 ☐ ビニール袋１枚（着替え入れる用） ☐ 歯磨きセット ☐ 内服薬 ☐ ティッシュ１箱 ※ひとつずつに名前を書いてください。 ※手術前日に看護師が確認します。 ※手術当日に看護師が預かります。	●病棟の案内をします ●喫煙されている方は禁煙して下さい. ●朝・昼・夕・寝る前にうがいをして下さい ●薬剤師が薬の説明をします	●手術室看護師が訪問します ●理学療法士より、リハビリテーションについて説明があります ●眠れない時は、看護師にお知らせ下さい ●主治医より病状や手術方法についての面談があります （　　時　　分頃） ●麻酔科医より、麻酔についての面談があります （麻酔説明用紙を持参して下さい） ※主治医、麻酔科医の面談はご家族の同席をお願いしています	●手術室に入室する30分前にうがいと排尿を済ませて下さい ※手術室に入室する時間 （　　時　　分の予定） ※ご家族は、手術が始まりましたら、Ａ棟５階食堂でお待ち下さい	●術後安静を守り頻繁に観察しますので、手術後～24時間を目安に回復室で過ごします ●転落、転倒等の不測の事態を避ける為ベット柵を取り付ます ●痰は飲み込まずに、出してください ●大切な管がたくさん入っていますので抜かないように気をつけましょう ※ご家族に主治医から手術結果の説明があります。看護師が案内します。 ※ご家族の方の面会は回復室にて行います。	●状態をみて病室に戻ります
サイン						

	術後2日目（　/　）	術後3日目（　/　）	術後4日（　/　）	術後5日（　/　）	術後6日（　/　）	術後7日（　/　）	術後8日（　/　）	術後９日・退院（　/　）
検査・治療 処置	●体温・脈拍・血圧を １日3回測ります ●午前9時頃より、医師・ 看護師による回診が あります ●回診時傷の観察をします きれいな傷ならガーゼを はずします ●内服薬を開始します	●回診時、傷の観察を します	●体温・脈拍を1日3回 血圧を1日1回測ります ●回診時、傷の観察 をします ●血液検査があります	●回診時、傷の観察 をします ●ドレーンを抜きます	●回診時、傷の観察 をします	●体温・脈拍・血圧 を1日1回測ります ●回診時、傷の観察をして 創の状態により半抜鉤を します ●血液検査があります	●回診時、傷の観察を します創の状態により り全抜鉤をします	
薬剤			●点滴は終了です					
安静度	●制限はありません							
リハビリ テーション	●積極的に歩くように しましょう ●看護師（及び理学療法士） によるリハビリテーション							
排泄		●尿量を測定します ●尿の管を抜きます						
清潔	●身体を拭き、パジャマ を替えます （看護師が行います）	●身体を拭き、パジャマ を替えます （看護師が介助します）	●髪を洗います	●足浴をします	●体を拭きます		●シャワー浴 	
食事 栄養管理	●朝から水分・重湯が開始に なります	●朝から全粥・五分菜		●朝から米飯・五分菜				
説明 指導 教育	●手術室看護師が 訪問します		●ゆっくりたべましょう				●退院にむけて栄養士より 栄養指導があります 日時については事前に お知らせします ご家族の方と共にお聞き 下さい	●退院時療養計画書を お渡しいたします
サイン								

京都桂病院　消化器センター 2023.12.19 Ver.1-01